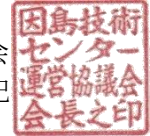


令和7年10月16日

各 位

因島技術センター運営協議会
会 長 高 田 光 紀



令和7年度因島技術センター溶接中級専門技能研修の研修生募集について（通知）

秋麗の候、貴社益々御清栄のこととお慶び申し上げます。また平素より、当運営協議会の事業推進に對しまして、格別のご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、本年度も技術の伝承・継承を目的とした、溶接中級専門技能研修を実施するにあたり次のとおり研修生を募集しますのでご案内いたします。

記

1. 研修期間：令和7年11月26日(水)～12月5日(金)の8日間
2. 研修会場：因島技術センター（広島県尾道市因島土生町2418番地2 内海造船株式会社因島工場内）
3. 募集人数：10名～15名程度
4. 対 象 者：アーク溶接等の業務にかかる特別教育を受講している者
5. コー ス：①手溶接(被覆アーク溶接)コース
②半自動溶接(炭酸ガスアーク溶接)コース
③TIG溶接コース

6. 研修費用：	区 分	費 用(税込)
	因島技術センター運営協議会会員企業	70,000 円/人
	その他企業	105,000 円/人

※上記の他に「一般財団法人日本海事協会溶接士技量試験料」が必要となります。

7. 申込方法：①研修委託申請書、②受講申込書に必要事項を記入の上、事務局まで送付してください。
受講決定者には、後日決定通知書を送付します。なお、申込様式のデータが必要な場合は事務局までご連絡いただくか、運営協議会ホームページよりダウンロードしてください。
8. 申込期限：令和7年11月7日(金) **※期限厳守**
10. そ の 他：本研修は認定職業訓練の認定コースとなります。人材開発支援助成金（旧キャリア形成促進助成金）等の申請につきましては、最寄りの都道府県労働局（厚生労働省）へお問い合わせください。

○問合わせ/申込先○

〒722-2392 広島県尾道市因島土生町7番地4（尾道市因島総合支所しまおこし課内）

因島技術センター運営協議会事務局【担当：柏原・奥田】

TEL：0845-26-6212 、 FAX：0845-22-2203 、 Mail：insm.okoshi@city.onomichi.hiroshima.jp



令和7年度因島技術センター溶接中級専門技能研修実施概要

1. 研修の目的と内容

本研修は溶接技能のワンランクアップと、職種多能化を目的として実施します。

研修の構成は座学と実技とし、座学講義では映像教材とテキストを用いて溶接・切断に関する知識の習得を目指します。実技実習では、研修生の希望する①被覆アーク溶接コース、②炭酸ガスアーク溶接コース、③T I G溶接コースに分かれて映像教材で溶接テクニックを学習し、全姿勢での隅肉溶接方法、突合せ溶接方法及び手直し方法などの習得を目指します。また、一般財団法人日本海事協会の溶接士技量資格を受験し、溶接技能の向上を目指します。

2. 研修期間

令和7年11月26日(水)～12月5日(金) 8時00分～17時00分

4. 研修会場

因島技術センター(広島県尾道市因島土生町2418番地2 内海造船株式会社因島工場内)

5. 募集人数

10名～15名程度

6. 対象者

アーク溶接等の業務にかかる特別教育を受講している者

7. コース

- ①手溶接(被覆アーク溶接)コース
- ②半自動溶接(炭酸ガスアーク溶接)コース
- ③TIG溶接コース

8. 宿 泊

宿泊につきましては、各自での手配をお願いします。

令和7年度因島技術センター溶接中級専門技能研修カリキュラム

時 間 研修日	1時間目 (08:00～09:00)					2時間目 (09:00～10:00)					3時間目 (10:00～11:00)					4時間目 (11:00～12:00)						5時間目 (13:00～14:00)					6時間目 (14:00～15:00)					7時間目 (15:00～16:00)					8時間目 (16:00～17:00)				
	10	20	30	40	50	10	20	30	40	50	10	20	30	40	50	10	20	30	40	50		10	20	30	40	50	10	20	30	40	50	10	20	30	40	50					
第1日目 11月26日(水)						集合・受付		入校式 リハーサル			入校式		研修オリエンテーション 研修説明・指導員・研修生紹介					安全教育			昼休憩 移動	座学① 溶接法の種類と 特徴	座学② アーク溶接電源 の出力特性	座学③-1 溶接法の特徴			休憩	座学③-2 溶接法の特徴			座学④ (開先形状の種類と特徴/ 溶接欠陥の種類と防止策)					レポート作成 終礼					
第2日目 11月27日(木)	朝礼	座学⑤ 炭素鋼の特徴			休憩	座学⑥ SUS/アルミ合金		座学⑦ 品質管理			移動	すみ肉溶接実技説明			水平すみ肉溶接			テスト	昼休憩 移動	立向上進すみ肉溶接				テスト	立向下進すみ肉溶接				テスト	突合せ溶接 実技説明		講評・清掃 レポート作成 終礼・出門									
											TIG溶接機扱い説明・TIG溶接実技説明					TIG溶接 ビード置き				TIG溶接ビード置き			テスト	TIG下向・立向すみ肉溶接				休憩	TIG下向・ 立向すみ肉溶接			テスト									
第3日目 11月28日(金)	朝礼	座学⑧ 品質管理/溶接継手の 精度・補修基準			休憩	座学⑨ 溶接用語		座学⑩ 溶接施工管理			移動	NK説明	Co2_NK技量試験研修					昼休憩 移動	Co2_NK技量試験研修					休憩	Co2_NK技量試験研修					運棒テスト		講評・清掃 レポート作成 終礼・出門									
												TIG_NK技量試験研修						TIG_NK技量試験研修						TIG_NK技量試験研修					テスト												
第4日目 12月1日(月)	朝礼	学科テスト/回答・解説							移動	Co2_NK技量試験研修					昼休憩 移動	Co2_NK技量試験研修					休憩	Co2_NK技量試験研修					TIG_NK技量試験研修		テスト		講評・清掃 レポート作成 終礼・出門										
												TIG_NK技量試験研修						TIG_NK技量試験研修						TIG_NK技量試験研修																	
第5日目 12月2日(火)	朝礼・移動	Co2_NK技量試験研修							休憩	Co2_NK技量試験研修					昼休憩 移動	Co2_NK技量試験研修				確認テスト	休憩	Co2_NK技量試験研修					講評・清掃 レポート作成 終礼・出門														
												TIG_NK技量試験研修						TIG_NK技量試験研修				確認テスト		TIG_NK技量試験研修																	
第6日目 12月3日(水)	朝礼・移動	Co2_NK技量試験研修							休憩	Co2_NK技量試験研修					昼休憩 移動	Co2_NK技量試験研修					休憩	Co2_NK技量試験研修					テスト		講評・清掃 レポート作成 終礼・出門												
												TIG_NK技量試験研修						TIG_NK技量試験研修						TIG_NK技量試験研修					テスト												
第7日目 12月4日(木)	朝礼・移動	Co2_NK技量試験研修				NK技量試験受検					休憩	手溶接・TIG応用研修				昼休憩 移動	手溶接・TIG応用研修					休憩	手溶接・TIG応用研修					テスト		講評・清掃 レポート作成 終礼・出門											
												TIGパイプ応用研修					TIGパイプ応用研修						TIGパイプ応用研修					テスト													
第8日目 12月5日(金)	朝礼・移動	各姿勢溶接手直し要領(ガウジング+溶接含む)							休憩	各姿勢溶接手直し要領(ガウジング+溶接含む)/片付け・清掃							昼休憩 移動	総合評価・講評/レポート作成/終礼					修了式																		
		TIG溶接手直し要領(ガウジング+溶接含む)								TIG溶接手直し要領(ガウジング+溶接含む)/片付け・清掃																															

- 座学は「Co2コース」、「TIGコース」合同で因島技術センター第1研修室で行います。
- カリキュラムについては研修の進行状況に応じて変更することがあります。その際には指導員の指示に従って行動してください。

因島技術センター受託研修生受入規定

制定 平成 15 年 4 月 1 日

(趣旨)

第 1 条 この規定は、因島技術センター（以下「本校」という。）における受託研修生の受入れについて必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第 2 条 この規定に置いて「受託研修生」とは、企業等の研修委託の申請に基づき、本校で研修生として受入れを許可された者をいう。

(申請)

第 3 条 企業等の長は、新規採用者、中途採用者等の研修を本校に委託しようとするときは、研修委託申請書（様式第 1 号）により、因島技術センター長（以下「センター長」という。）に願い出なければならない。

(許可)

第 4 条 センター長は、前条の願い出があったときは、本校の運営に支障がないと認められたものに限り、受託研修生として受入れを許可することができる。

(遵守義務)

第 5 条 受託研修生は、本校の諸規則を遵守し、センター長の指示に基づいて研修しなければならない。

(許可の取消等)

第 6 条 センター長は、受託研修生が前条の規定に違反し、又は受託研修生としてふさわしくない行為があった場合は、当該受託研修生の研修を停止させ、又は研修の許可を取り消すことができる。

(補則)

第 7 条 この規定に定めるもののほか、受託研修生に関して必要な事項は、センター長が別に定める。

附 則

この規定は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

研修生準備品について

1. 安全保護具

- ① 作業服(溶接火花が散るので綿製が望ましい)
- ② 安全帽(会社名・氏名を明記のこと)
- ③ 安全靴
- ④ 足カバー(安全靴が編み上げの場合は不要)
- ⑤ 溶接用皮手袋(ガス切断用及び溶接用) ※TIG 溶接は5本指のもの
- ⑥ 腕抜き(溶接火花が散るため準備した方が望ましい)
- ⑦ 保護メガネ(視力矯正メガネ着用の方は、各社規定の保護メガネを持参のこと)
※色付きのもの。近視で眼鏡を使用の方は眼鏡前掛けが必要です。
- ⑧ グラインダー用保護メガネ
- ⑨ 防塵マスク(交換フィルター含む)
- ⑩ 耳栓

2. 筆記用具

- ① シャープペンシル(HB以上の濃さ)
- ② ノート1冊
- ③ 消しゴム

3. その他

- ① NK溶接士資格証明書(既得者のみ。コピー可)
- ② タオル